

# 平成14年4月から国民年金保険料の 申請免除制度が変わります

## 「半額免除制度」が始まります

保険料をより納めやすくするために、前年の所得が一定以下の第1号被保険者の方に、従来の全額免除制度に加え、保険料の半額の納付を免除する「半額免除制度」が始まります。

※半額免除制度は残る半額の保険料を納付することが前提となり、もし納付しなかった場合は未納期間と同等の扱いとなります。

### 半額免除の判定基準

- ①前年の合計所得金額が68万円以下のとき  
※扶養親族等があれば、その有無および数に応じて加算されます。  
また、所得の額の計算において、各種控除があります。  
例えば、標準世帯（夫婦・子ども2人）の場合は年間所得金額が300万円以下になります。
- ②本人または他の世帯員が、生活保護法による生活扶助以外の扶助その他の援助であって、厚生労働省令で定めるものを受けるとき。
- ③地方税法に定める障害者・寡婦の人で、前年の所得が125万円以下のとき。
- ④その他、保険料を納付することが著しく困難である場合（震災、風水害、火災等の災害を受けた場合等に限られる予定です）。

## 半額免除が承認されると？

	半 額 免 除	未 納
老齢基礎年金を受けるための資格期間には	保険料の半額を納めると受給資格期間に入ります。	受給資格期間に入りません。
受け取る老齢基礎年金	免除期間は年金額に3分の2が反映されます。	年金額に反映しません。
後から保険料を納めることは	10年以内ならさかのぼって納めることができます。（3年目からは当時の保険料に加算額が付きまします）	2年をすぎると納めることができません。
障害基礎年金や遺族基礎年金を受けるときは	保険料を納めた時と同じように扱われます。	年金を受けられない場合もあります。

## 全額免除の基準が変わります

これまでは、「所得の少ない方」「保険料納付が困難で特別な理由がある方」が対象とされていましたが、4月から原則として「前年の所得」に基づいて免除の判定を行うことになります。

### 全額免除の判定基準

- ①前年の合計所得金額が次の額以下のとき  
○扶養親族がいる場合…（扶養親族等の数+1）×35万円+19万円  
○扶養親族がいない場合…35万円
- ②～④は半額免除制度と同じ

## 学生納付特例制度の範囲が拡大されます

平成14年4月から、夜間・定時制課程・通信制課程の学生の方も学生納付特例制度の対象となります。

平成14年度の保険料全額・半額免除、学生納付特例の受付は4月1日からです！



住民課 ☎ 82-5712

「イヌありくん」

## 平成14年度入会児童募集中！

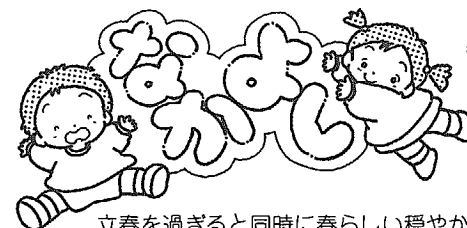
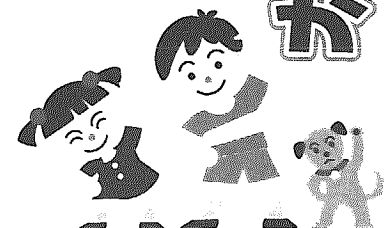
村では、仕事等の都合で、保護者が家に居られない家庭の子どもたち（小学生）のために、学童保育施設「ゆう遊クラブ」を開設しています。現在、10名の子どもたちが楽しくすごしています。日中、仕事の都合で家を空けなければならない保護者の皆さん、子どもたちのために、ぜひ、ご入会ください。

- 対象児童** 岩室村に住所のある小学生（原則小学1年～小学3年生）
- 開設時間** ①平常授業の場合：下校時間～午後6時30分（毎月第1、3、5土曜日は、午前8時～午後6時30分で昼食持参）②小学校の休業日（夏休み等の長期休業期間・昼食持参）：クラブの休み以外は、午前8時～午後6時30分  
※児童クラブの休み：日曜日、祝日、年末年始、第2、第4土曜日
- 所在地** 和納4151（5区、わなみ運動広場南側隣接地）  
※平常授業の場合、岩室小学校区児童は、学校からクラブまで村がお送りします。
- 利用料** 児童1人目：月額1万円（おやつ代含む）2人目以降減額あり（申請必要）
- 申込み** ①入会申請書②勤務先の勤務証明書または就労証明書③印かん（①②は役場住民課、児童クラブにあります）を持って役場住民課児童福祉係まで申請してください。  
※詳しくは、役場住民課児童福祉係（☎82-5712）までお問い合わせください。

## 「放課後児童クラブ」登録職員募集

児童クラブでは、常勤職員不足時の補助指導員を登録制で募集します。

- 勤務** 小学校の長期休業（春、夏、冬休み）期間、または、常勤職員不足時の補助指導員
- 対象** 児童と楽しくすごしていただける方。資格等は問いません（大学生等のアルバイト可）  
※登録方法等詳しくは、住民課児童福祉係（☎82-5712）まで。



## 今月のなかよし広場は 間瀬保育園の様子からご紹介します。

立春を過ぎると同時に春らしい穏やかな海、青い空、やさしい陽の光が『やすら木』を包みこみ、「ほんとうの春がすぐそこだな…」と、感じさせてくれます。

いつも楽しみにしていただいている『なかよし広場』のお友だちは、この日も防寒衣を脱ぐと体育館へまっしぐら。ボールを投げたり、追いかけてっこをしたり、ポッポちゃんのベビーカーで動き回ったりと、もも組、ちゅうりっぷ組とまずは仲良くウォーミングアップ。ひとしきり体を動かした後は、今日のメイン『新聞紙遊び』。まずは新聞紙がちいちゃなお家にヘンシン…。手をつないで散歩をしていると「おおかみだぞ〜」とあやしい声。声が聞こえたら新聞紙のお家にもぐる『おおかみごっこ』。ビリビリの感触が楽しく、思わずニンマリ。『新聞紙ちぎり』。『雪が降ってきたよ〜』と空に散らして今度は雪に…。普段は、片隅に置かれた新聞紙も子どもたちにとっては立派なおもちゃ。最後に、お行儀よくまるめてごみ箱へポイとできたみんなは、お片づけも上手。きれいになったところで、おやつタイムとなりました。…こんなふうに、お家の古新聞をつかって遊んでみることも、楽しいものです。（遊んだ後のお片づけを忘れずにネ。）



## 今月の子育てアドバイス

よい子とは、まず『健康』。そして『豊かな心』と『思いやり』。

健康な体、豊かな心があってこそ、習得した知識、技能が生かされるのです。知識、技能だけで子どもを評価しないことが何より大切です。